



No. 95
2025年12月23日

—食育活動を通じ、約60万人の子どもを笑顔に—

2025年度食育活動総括

マヨネーズ教室や都市農体験、キューピー マヨネーズ100周年企画など
多彩なコンテンツを展開

キューピー株式会社

キューピー株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役 社長執行役員：高宮 満、以下キューピー）は、2025年度（2024年12月～2025年11月）の食育活動の総括を報告します。

キューピーは、グループのめざす姿をまとめた「キューピーグループ 2030 ビジョン」の中で、「子どもの笑顔のサポーター」を掲げています。また、子どもが笑顔になれる未来を創ることをめざし、「2030年までに、グループの食育活動などで接する子どもの笑顔の数を100万人以上にする（2019年度からの累計）」ことをサステナビリティ目標として掲げています。2019年度から2025年度までの累計で、食育活動の総参加者は60.3万人となりました。

キューピー マヨネーズ発売100周年イベントなどで楽しみながら食を学ぶ体験を提供

当社は、「工場は家庭の台所の延長」の考えのもと、1961年から「オープンキッチン」（工場見学）を開始して以来、食の楽しさと大切さを伝えるさまざまな食育活動を継続しています。

キューピー マヨネーズ発売100周年の節目となった2025年は、全国7都市で開催されたキッチンカーイベント「World Mayo Kitchen」で子ども向けのワークショップを開催しました。マヨネーズが作られる過程をゲームで学べる社会体験アプリ「ごっこランド」のほか、ご家庭にある調味料とキューピー マヨネーズを混ぜて、自分だけのまぜマヨを作る「オリジナルマヨディップ作り」などの体験企画に多くの子どもが参加し、楽しみながら食への理解を深めました。



キッチンカーイベントでの子ども向けワークショップ

■イベントレポート：キッチンカーイベント「World Mayo Kitchen」の様子をお届け！

<https://www.kewpie.co.jp/world-mayo-kitchen/event-guide/report/>

■キューピー公式ブログ：キューピー マヨネーズ100周年「World Mayo Kitchen」@広島

<https://www.kewpie.com/blog/2025/07/3780/>

【コンテンツ別 2025 年度（2024 年 12 月～2025 年 11 月）開催実績】

① 各工場とマヨテラスの見学者数：総計 73,468 人（子ども：25,799 人）

全国 3 カ所（五霞、神戸、鳥栖）の工場と見学施設マヨテラス（東京都調布市）で、キユーピーの安全安心な商品づくりを紹介しました。子どもたちにもっと野菜を好きになってもらいたいという思いから、2024 年に実施して好評だった「ピーマンチャレンジ」という企画を継続して行いました。2025 年度の総見学者数は、総計 73,468 人（うち子ども：25,799 人）となりました（2024 年度総計 64,386 人、子ども：22,894 人）。



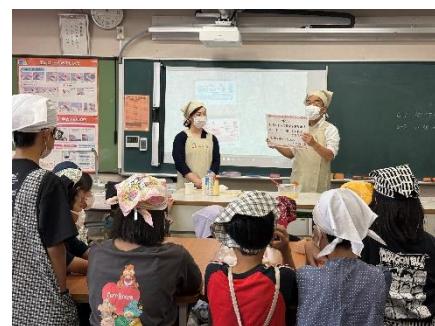
■キユーピー公式ブログ：マヨテラスイベント「マヨソテーでピーマンチャレンジ！」続報

<https://www.kewpie.com/blog/2025/06/3754/>

② 出前授業（マヨネーズ教室、SDGs 教室）開催件数：計 144 件、8,854 人参加

社内認定講師「マヨスター*」が小学校を訪問し、食の楽しさと大切さを伝える「マヨネーズ教室」は、2025 年度に全国で計 85 件実施し、4,374 人の小学生が参加しました。また、キユーピーグループのサステナブルな取り組みを交えて環境問題について考える「SDGs 教室」は全国計 59 件の実施で、参加した小学生の数は 4,480 人となりました。

キユーピー マヨネーズ発売 100 周年の 2025 年に、社長の高宮が、自身の母校であり開校 105 周年を迎えた墨田区立小梅小学校（東京都）を訪問し、6 年生の児童を対象に「マヨネーズ教室」の講師を務めました。マヨネーズの歴史や乳化の仕組みを伝えるとともに、キユーピーグループが取り組む SDGs（目標 12：つくる責任 つかう責任）についても紹介しました。児童たちがマヨネーズ作りに挑戦し、手作りマヨネーズをブロックリーと一緒に試食することで、「苦手な野菜が食べられた！」という喜びの声があがりました。未来を担う子どもたちに食の楽しさと大切さ、そして記憶に残る学びを伝えました。



マヨネーズ教室で講師を務める高宮（写真右奥）



手作りマヨネーズとブロックリーを試食

* マヨネーズや衛生、科学などの知識を伝え、マヨネーズ教室の運営を行うことができる資格（キユーピーの社内認定制度）の呼称。営業・生産・研究、さまざまな職場から社内認定制度に合格した全国約 240 人の「マヨスター」が小学校を訪問します。

■開催レポート：社長が母校で講師に「マヨネーズ教室」で食の楽しさと大切さ、記憶に残る学びを伝える

<https://prttimes.jp/main/html/rd/p/000000656.000044559.html>

③ 講演会開催件数:計 117 件

食生活と健康に関する正しい情報を知つてもらうために 1984 年から開催している講演会には、現在 3 つのプログラム（「楽しく食べて健康に！」」「聞いてなるほど！マヨネーズのお話」「野菜を楽しみもっと健康に！」）があります。2025 年度は対面式とオンライン式の両方で、計 117 件実施しました。



講演会の様子

■キユーピー公式ブログ：講演会「野菜を楽しみもっと健康に！」を実施しました

<https://www.kewpie.com/blog/2025/04/3691/>

④ SHIBUYA Urban Farming Project で都市における食農体験を提供

一般社団法人渋谷未来デザイン、プランティオ株式会社、株式会社大広とともに推進する「SHIBUYA Urban Farming Project」(SUFP) の活動の一環として、渋谷区内小学校 2 校の総合的な学習「シブヤ未来科」へ、都市農と地域循環をテーマにした体験型プログラムを提供しました。2025 年 6 月から約半年間にわたり、子どもたちが「アーバンファーミング」（都市農）で、野菜の栽培から料理の企画・実践に挑戦するカリキュラムです。この食農体験を通じて、子どもたちが食を通じて地域や世界とつながり、持続可能な社会の一員として考え方行動する力を育むことをめざしました。

■リリース：キユーピー、渋谷未来デザイン、プランティオ、大広共同で、SHIBUYA Urban Farming Project 渋谷区内小学校 2 校の「シブヤ未来科」へプログラム提供開始

<https://www.kewpie.com/newsrelease/2025/3756/>



学校にある畑への植え付けの様子

■キユーピー公式ブログ：渋谷区の小学校で「都市農と食」を考える授業をスタートしました！

<https://www.kewpie.com/blog/2025/08/3818/>

キユーピーは今後も「子どもの笑顔のサポーター」として、さまざまな食育活動を通じ、子どもたちが食の楽しさや大切さに触れる機会を創出していくます。